

2016年度生 一般基礎科目

系列	授業科目	開講期 (必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考
		1年次	2年次	3年次	4年次			講義	演習	実習 実験	
		春 秋	春 秋	春 秋	春 秋						
一般基礎科目											
人間と文化	人間の心理		○			2	15	●			[人間と文化]から1科目以上修得すること
	文学と人生		○			2	15	●			
	生活と文化		○			2	15	●			
	人間と芸術		○			2	15	●			
	福祉学		○			2	15	●			
	生命倫理学		○			2	15	●			
	世界から見た日本の文化		○			2	15	●			
歴史と社会	日本の歴史		○			2	15	●			[歴史と社会]から1科目以上修得すること
	外国の歴史		○			2	15	●			
	政治の仕組		○			2	15	●			
	社会の構造		○			2	15	●			
	経済の仕組		○			2	15	●			
	生活と法律		○			2	15	●			
	日本国憲法		○			2	15	●			
	世界と日本		○			2	15	●			
	企業情報特論		○			2	15	●			
保体	健康の科学		○			2	15	●			[保体]から1科目以上修得すること
	スポーツ実技		○			1	15			●	
その他	リスク危機管理論			◎		2	15	●			
	教養特別講義			○		2	15	●			
	企業等体験実習			○		2	30	●		●	
外国語Ⅰ	英語Ⅰ	○				1	15		●		日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること
	日本語Ⅰ	○				1	15		●		
	日本語理解Ⅰ	○				1	15		●		
外国語Ⅱ	英語Ⅱ		○			1	15		●		ただし、日本語科目は日本語を母国語としない学生のみ履修できる
	日本語Ⅱ		○			1	15		●		
	日本語理解Ⅱ		○			1	15		●		
外国語Ⅲ	実用英会話Ⅰ			○		1	15		●		日本語を母国語としない学生は、[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること
	英文講読Ⅰ			○		1	15		●		
	中国語Ⅰ			○		1	15		●		
	韓国語Ⅰ			○		1	15		●		
	日本語Ⅲ			○		1	15		●		
	日本語表現Ⅰ				○	1	15		●		
外国語Ⅳ	実用英会話Ⅱ			○		1	15		●		
	英文講読Ⅱ			○		1	15		●		
	中国語Ⅱ			○		1	15		●		
	韓国語Ⅱ			○		1	15		●		
	日本語Ⅳ			○		1	15		●		
	日本語表現Ⅱ				○	1	15		●		

卒業要件(一般基礎科目): 16単位以上

注1 英語の単位に対しては、TOEICおよびTOEIC-IPの得点によっても単位を認定する。

TOEIC 400点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)より1単位

TOEIC 500点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)より2単位

TOEIC 600点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)より3単位

TOEIC 700点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)、外国語Ⅳ(実用英会話Ⅱ)より4単位

注2 日本語の単位に対しては、日本語能力試験によっても単位を認定する。

日本語能力試験 N1 … 日本語Ⅰ～Ⅳの4単位

注3 日本語を母国語としない学生は、2年次進級までに日本語能力試験N2を取得しなければならない。

2016年度生 薬学部 薬学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期 (必修◎/選択○/自由科目◇)						単位数	授業回数	授業形態			備考	
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次			講義	演習	実習 実験		
		春秋	春秋	春秋	春秋	春秋	春秋							
専攻科目														
学部基礎科目	基礎数学	◎							2	15	●			講義6回、演習3回
	情報処理入門	◎							2	15	●			
	情報処理演習		○						1	15		●		
	論文作成	○							1	8	●			
	報告文作成		○						1	8	●			
銚子学	○ (○)							1	9	●	●			
学科基礎科目	化学Ⅰ	◎							2	15	●			
	化学Ⅱ	◎							2	15	●			
	生物学	○							2	15	●			
	物理学Ⅰ	◎							2	15	●			
	物理学Ⅱ		◎						2	15	●			
	化学実験		◎						1	15		●		
	生物学実験		◎						1	15		●		
	物理学実験		◎						1	15		●		
	医療専門職連携導入		○						1	8		●		
	医療専門職連携発展				○				1	8		●		
	薬学英语				○				1	15		●		
	救急災害薬学演習					◇			1	15		●		
	災害時于一ム医療演習					◇			1	15		●		
化学系薬学科目	薬化学Ⅰ		◎						2	15	●			
	薬化学Ⅱ		◎						2	15	●			
	天然物化学		◎						2	15	●			
	生薬学Ⅰ			◎					2	15	●			
	生薬学Ⅱ				◎				2	15	●			
	薬品合成化学Ⅰ				◎				2	15	●			
	薬品合成化学Ⅱ				◎				2	15	●			
	医薬品化学				◎				2	15	●			
	化学演習					◎	◎		1	8		●		
	化学特別講義							◎	1	8	●			
物理系薬学科目	薬品分析学Ⅰ		◎						2	15	●			
	薬品分析学Ⅱ		◎						2	15	●			
	薬品物理化学Ⅰ		◎						2	15	●			
	薬品物理化学Ⅱ			◎					2	15	●			
	放射薬品化学Ⅰ			◎					2	15	●			
	放射薬品化学Ⅱ				◎				2	15	●			
	機器分析学				◎				2	15	●			
	物理学演習					◎	◎		1	8		●		
	物理学特別講義							◎	1	8	●			
生命薬学科目	機能形態学Ⅰ	◎							2	15	●			
	機能形態学Ⅱ		◎						2	15	●			
	生化学Ⅰ	◎							2	15	●			
	生化学Ⅱ		◎						2	15	●			
	代謝異常学			○					2	15	●			
	分子生物学Ⅰ			◎					2	15	●			
	分子生物学Ⅱ				◎				2	15	●			
	微生物学Ⅰ			◎					2	15	●			
	微生物学Ⅱ				◎				2	15	●			
	衛生薬学Ⅰ			◎					2	15	●			
	衛生薬学Ⅱ				◎				2	15	●			
	衛生薬学Ⅲ					◎			2	15	●			
	衛生薬学Ⅳ						◎		2	15	●			
	免疫学Ⅰ			◎					2	15	●			
	免疫学Ⅱ				◎				2	15	●			
	生物学演習					◎	◎		1	8		●		
	生物学特別講義							◎	1	8	●			
衛生薬学演習					◎	◎		1	8		●			
衛生薬学特別講義							◎	1	8	●				
社会薬学科目	薬学入門	◎							2	15	●			
	早期体験学習		◎						2	15	●	●		
	ヒューマンズⅠ			◎					2	15	●			
	ヒューマンズⅡ							◎	2	15	●			
	医療人のあり方					◎			2	15	●			
	薬事関係法規					◎			2	15	●			
	コミュニケーション					◎			1	8	●			
	医療コミュニケーション						◎		1	8	●			
	医療倫理						◎		2	15	●			
	社会薬学演習					◎	◎		1	8		●		
	社会薬学特別講義							◎	1	8	●			

2016年度生 薬学部 薬学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期 (必修◎/選択○/自由科目◇)						単位数	授業回数	授業形態			備考
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次			講義	演習	実習	
		春秋	春秋	春秋	春秋	春秋	春秋						
専攻科目													
医療薬学科目	基礎薬理学		◎						2	15	●		
	薬効薬理学Ⅰ		◎						2	15	●		
	薬効薬理学Ⅱ			◎					2	15	●		
	薬効薬理学Ⅲ				◎				2	15	●		
	製剤学Ⅰ		◎						2	15	●		
	製剤学Ⅱ			◎					2	15	●		
	薬物動態学Ⅰ		◎						2	15	●		
	薬物動態学Ⅱ			◎					2	15	●		
	薬物動態学Ⅲ				◎				2	15	●		
	漢方医学総論				◎				2	15	●		
	漢方治療学					○			2	15	●		
	病態生化学Ⅰ			◎					2	15	●		
	病態生化学Ⅱ				◎				2	15	●		
	臨床薬剤学Ⅰ			◎					2	15	●		
	臨床薬剤学Ⅱ				◎				2	15	●		
	臨床薬剤学Ⅲ					◎			2	15	●		
	病態生理学Ⅰ				◎				2	15	●		
	病態生理学Ⅱ							◎	1	8	●		
	薬物治療学Ⅰ				◎				2	15	●		
	薬物治療学Ⅱ					◎			2	15	●		
	臨床生理・診断学					◎			2	15	●		
	分子創薬・新薬論						◎		2	15	●		
	医学概論					◎			2	15	●		
	情報薬学					◎			2	15	●		
	一般用医薬品学(OTC)					◎			1	8	●		
	薬局管理学					○			1	8	●		
	統計学						◎		2	15	●		
	病態内科学						○		2	15	●		
	癌緩和療法						○		1	8	●		
	フィジカルアセスメント演習						○		1	8		●	
	再生移植医療・薬物療法学								2	15	○	●	
	個別化医療学								1	8	○	●	
救急災害薬学								1	8	○	●		
医療薬学演習Ⅰ					◎	◎		1	8		●		
医療薬学演習Ⅱ					◎	◎		1	8		●		
医療薬学特別講義Ⅰ							◎	1	8		●		
医療薬学特別講義Ⅱ							◎	1	8		●		
専門実習科目	薬品分析物理学実習		◎						1	15		●	
	薬品合成化学実習		◎						1	15		●	
	病態生化学実習		◎						1	15		●	
	薬用資源学実習			◎					1	15		●	
	分子生物学実習			◎					1	15		●	
	免疫/微生物学実習			◎					1	15		●	
	衛生薬学実習				◎				1	15		●	
	薬理学実習				◎				1	15		●	
	製剤学実習				◎				1	15		●	
	薬物治療学実習					◎			1	15		●	
総合科目	臨床薬剤学実習				◎				1	15		●	
	基礎科学演習					◎			1	8		●	
	臨床病態解析学演習						◎	(◎)	1	8		●	
	事前病院・薬局実務実習				◎	◎			4	90		●	
	病院実務実習						◎	◎	10	225		●	
	薬局実務実習						◎	◎	10	225		●	
	総合薬学演習							(2)◎	2	15		●	
	卒業研究				◎	◎	◎	◎	6	90		●	

卒業要件 一般基礎科目 : 16単位以上
 専攻科目 : 196単位以上
 合計 : 212単位以上

※必修選択別 : ◎…必修、○…選択、◇…自由
 ※自由科目は卒業進級有効単位に含めない。

2016年度生 薬学部 生命薬科学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期(必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考	
		1年次		2年次				講義	演習	実習		実験
		春	秋	春	秋							
専攻科目												
学部基礎科目	基礎数学	○				2	15	●			[学部基礎科目]、[学科基礎科目]から実験科目を2単位以上含めて、20単位以上修得すること	
	情報処理入門	○				2	15	●				
	情報処理演習		○			1	15	●				
	論文作成	○				1	8	●				
	報告文作成		○			1	8	●				
	銚子学	○	(○)			1	9	●	●			講義6回、演習3回
学科基礎科目	薬学入門	◎				2	15	●			講義6回、演習3回	
	生命薬科学ゼミナール		◎			1	8	●	●			
	化学Ⅰ	○				2	15	●				
	化学Ⅱ	○				2	15	●				
	生物学Ⅰ	○				2	15	●				
	生物学Ⅱ		○			2	15	●				
	物理学Ⅰ	○				2	15	●				
	物理学Ⅱ		○			2	15	●				
	地学Ⅰ	○				2	15	●				
	地学Ⅱ		○			2	15	●				
	化学実験		○			1	15			●		
	生物学実験		○			1	15			●		
	物理学実験		○			1	15			●		
	地学実験			○		1	15			●		
◆ 医学概論				○	2	15	●					
コミュニケーション				◎	1	8	●					
◆ 薬事関係法規				○	2	15	●					
学科専門科目	◇ 機能形態学Ⅰ	○				2	15	●			[学科専門科目]から30単位以上修得すること	
	◇ 生化学Ⅰ	○				2	15	●				
	◇ 生化学Ⅱ		○			2	15	●				
	◇ 薬化学Ⅰ		○			2	15	●				
	◇ 薬品分析学Ⅰ		○			2	15	●				
	薬品物理化学Ⅰ			○		2	15	●				
	薬品物理化学Ⅱ			○		2	15	●				
	◇ 分子生物学Ⅰ			○		2	15	●				
	分子生物学Ⅱ			○		2	15	●				
	◆ 微生物学Ⅰ			○		2	15	●				
	◇ 微生物学Ⅱ			○		2	15	●				
	◇ 衛生薬学Ⅰ			○		2	15	●				
	◆ 衛生薬学Ⅱ			○		2	15	●				
	◇ 衛生薬学Ⅲ				○	2	15	●				
	◇ 衛生薬学Ⅳ				○	2	15	●				
	◇ 放射化学			○		2	15	●				
	生薬学Ⅰ			○		2	15	●				
	生薬学Ⅱ				○	2	15	●				
	◇ 免疫学Ⅰ			○		2	15	●				
	◇ 免疫学Ⅱ				○	2	15	●				
	薬理学			○		2	15	●				
	薬物動態学Ⅰ			○		2	15	●				
	薬物動態学Ⅱ				○	2	15	●				
	◇ 薬品合成化学Ⅰ			○		2	15	●				
	◇ 病態生化学Ⅰ				○	2	15	●				
	病態生化学Ⅱ				○	2	15	●				
	◇ トキシコロジーⅠ				○	2	15	●				
	トキシコロジーⅡ				○	2	15	●				
	◆ 統計学				○	2	15	●				
	◇ 機器分析学				○	2	15	●				
薬物治療学Ⅰ				○	2	15	●					
薬物治療学Ⅱ					○	2	15	●				
分子創薬・新薬論					○	2	15	●				

2016年度生 薬学部 生命薬科学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期 (必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考	
		1年次		2年次				講義	演習	実習		実験
		春	秋	春	秋							
専攻科目												
創薬科学専門科目	◇ 薬品分析学Ⅱ		○				2	15	●			創薬科学コース [創薬科学専門科目]から10 単位以上修得すること
	◇ 薬化学Ⅱ		○				2	15	●			
	製剤学Ⅰ			○			2	15	●			
	製剤学Ⅱ				○		2	15	●			
	医薬品開発				◎		2	15	●			
	◇ 薬品合成化学Ⅱ				○		2	15	●			
	創薬科学				○		2	15	●			
	医薬品化学					○	2	15	●			
	一般用医薬品学(OTC)						1	8	●			
薬品の作用メカニズム						1	8	●				
化粧品科学専門科目	◇ 機能形態学Ⅱ		○				2	15	●			化粧品科学コース [化粧品科学専門科目]から 10単位以上修得すること
	◇ 天然物化学			○			2	15	●			
	化粧品概論			◎			2	15	●			
	化粧品と皮膚生理				○		2	15	●			
	コロイド界面化学					○	2	15	●			
	化粧品製剤学					○	2	15	●			
	薬用化粧品						2	15	●			
	化粧品開発						2	15	●			
専門実習科目	◆ 薬品分析物理学実習		○				1	15			●	創薬科学コース [専門実習科目]から7単位以 上修得すること 化粧品科学コース 化粧品学基礎実習、化粧品 学応用実習を含めて[専門実 習科目]から7単位以上修得 すること
	◇ 薬品合成化学実習		○				1	15			●	
	病態生化学実習		○				1	15			●	
	薬用資源学実習			○			1	15			●	
	◆ 分子生物学実習			○			1	15			●	
	◆ 免疫/微生物学実習			○			1	15			●	
	化粧品学基礎実習			○			1	15			●	
	◆ 衛生薬学実習				○		1	15			●	
	薬理学実習				○		1	15			●	
	薬剤学実習				○		1	15			●	
	薬物治療学実習					○	1	15			●	
化粧品学応用実習					○	1	15			●		
総合科目	一般用医薬品実務演習						1	8		●		
	卒業研究					◎	◎	8	120		●	

卒業要件 一般基礎科目 : 16単位以上
 専攻科目 : 108単位以上
 合計 : 124単位以上

◆ (必修)、◇ (選択) : 食品衛生管理者及び食品衛生監視員に関する科目 (詳細は「食品衛生管理者及び食品衛生監視員の資格取得について」で確認すること。)

(注) なお、他学科科目の修得単位は20単位まで、卒業に必要な専攻科目単位数に含めることができる。